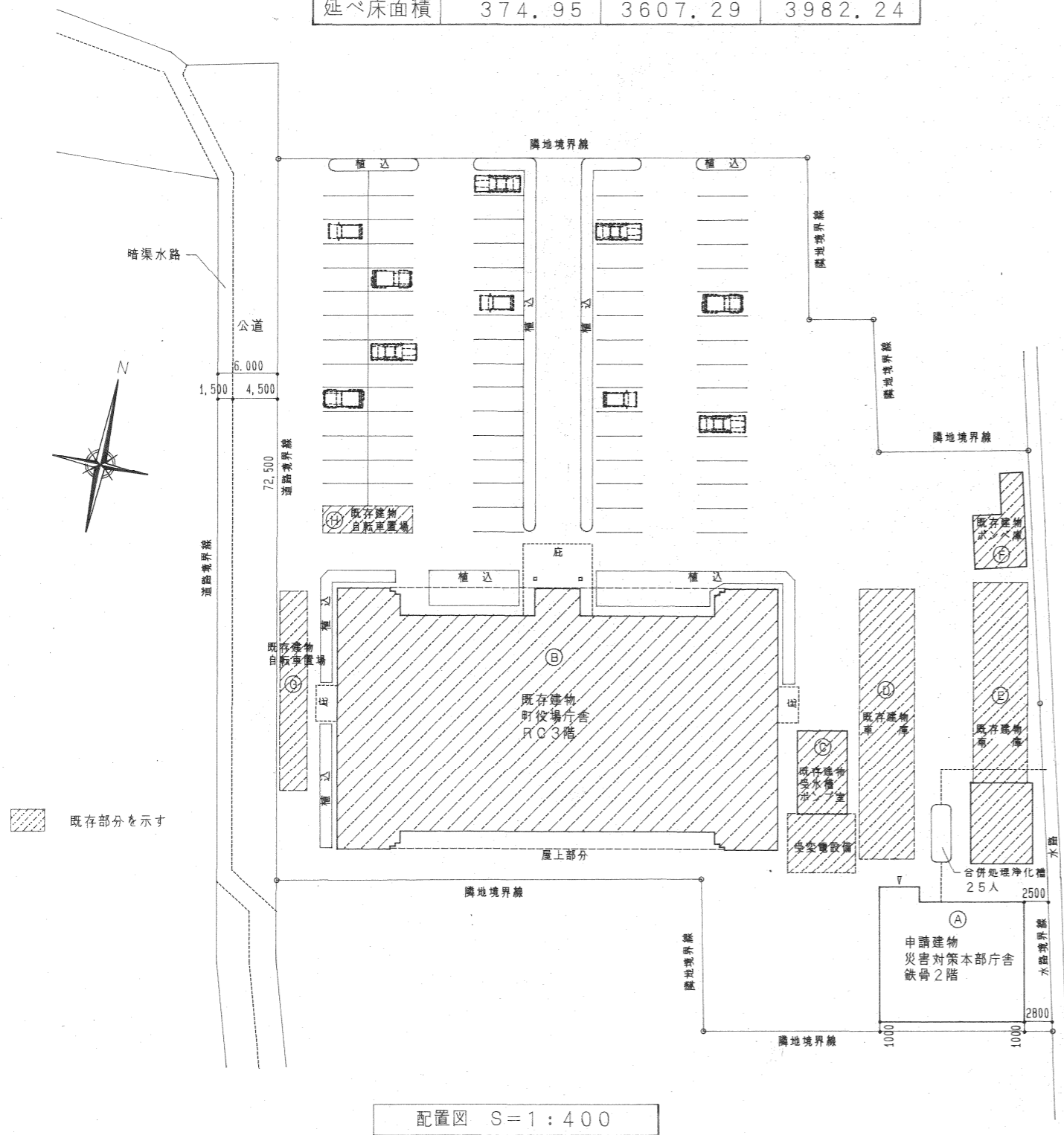
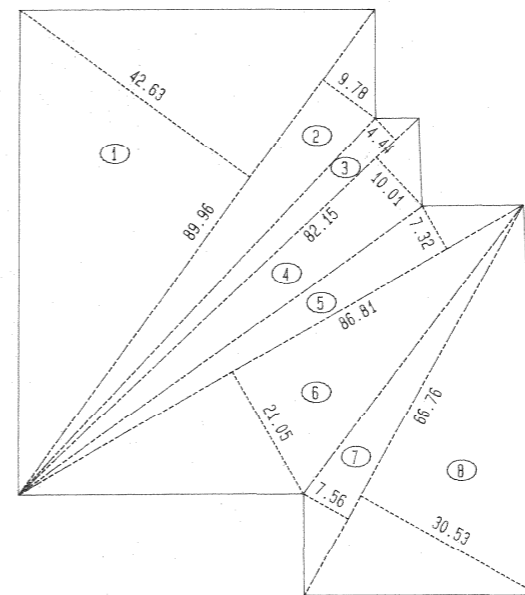


資料2 金谷防災センター関係図面

申請地	榛原郡金谷町金谷河原字三代島 3400の一部, 3402		
用途地域	第2種住居地域 $\frac{200}{60}$		
防火地域	指定なし		
	申請部分	申請以外の部分	合計 M ²
敷地面積			5453.77
建築面積	180.00	1582.15	1762.15
延べ床面積	374.95	3607.29	3982.24



配置図 S=1:400



敷地求積図 S=1:800

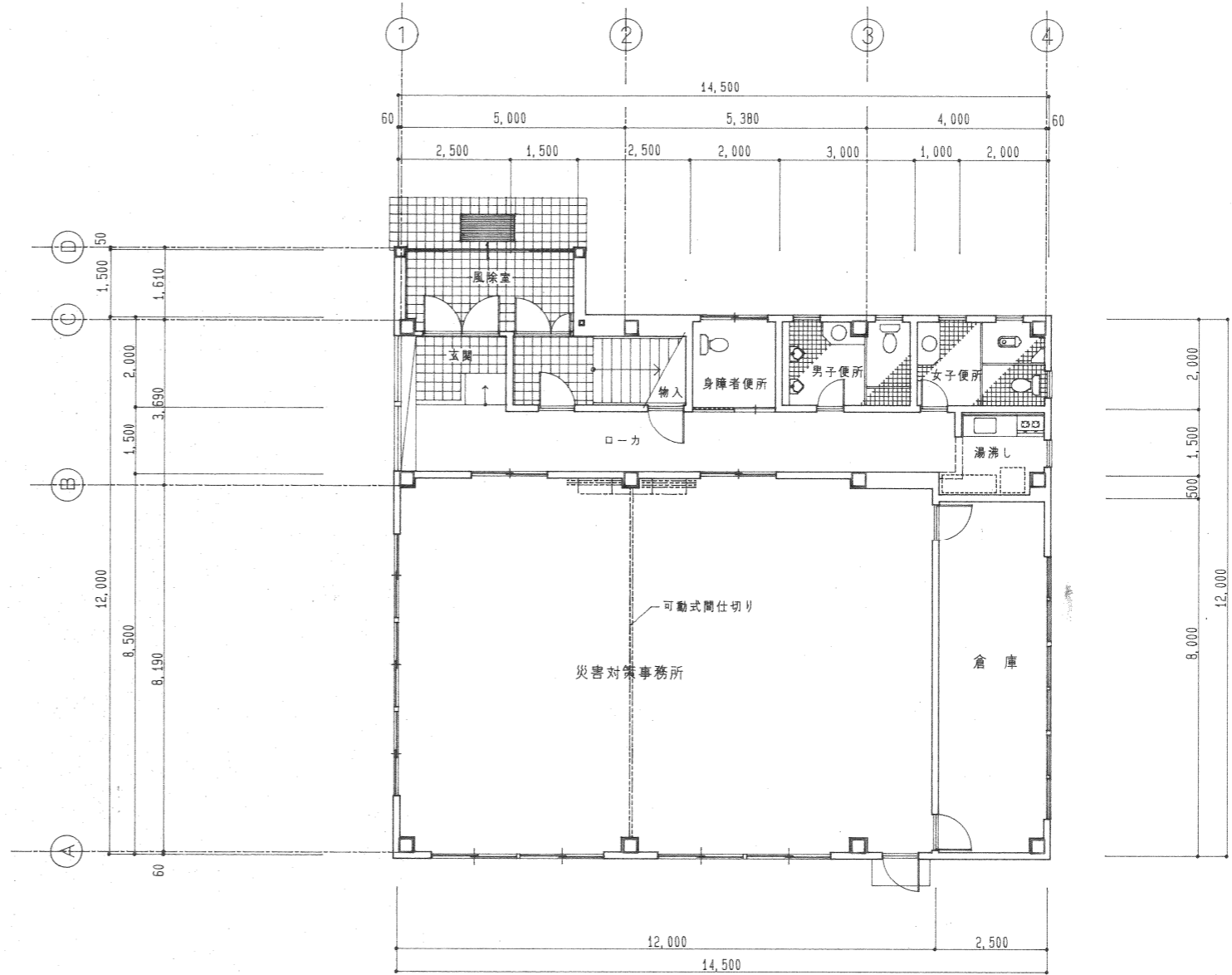
番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	89.96	42.63	3834.9948	1917.4974
2	89.96	9.78	879.8088	439.9044
3	82.15	4.44	364.7460	182.3730
4	82.15	10.01	822.3215	411.1607
5	86.81	7.32	635.4492	317.7246
6	86.81	21.05	1827.3505	913.6752
7	66.76	7.56	504.7056	252.3528
8	66.76	30.53	2038.1828	1019.0914
合計				5453.7795
敷地面積				5453.77 m ²

棟別面積表

	建築面積			延べ床面積		
	申請部分	申請以外の部分	合計	申請部分	申請以外の部分	合計
(A) 申請建物 災害対策本部庁舎	180.00	0	180.00	374.95	0	374.95
(B) 既存建物 町役場庁舎	0	1116.14	1116.14	0	3141.28	3141.28
(C) 既存建物 受水槽ポンプ室	0	42.34	42.34	0	42.34	42.34
(D) 既存建物 車庫	0	148.50	148.50	0	148.50	148.50
(E) 既存建物 車庫	0	160.00	160.00	0	160.00	160.00
(F) 既存建物 ポンプ庫	0	36.87	36.87	0	36.87	36.87
(G) 既存建物 自転車置場	0	54.00	54.00	0	54.00	54.00
(H) 既存建物 自転車置場	0	24.30	24.30	0	24.30	24.30
合計	180.00	1582.15	1762.15	374.95	3607.29	3982.24

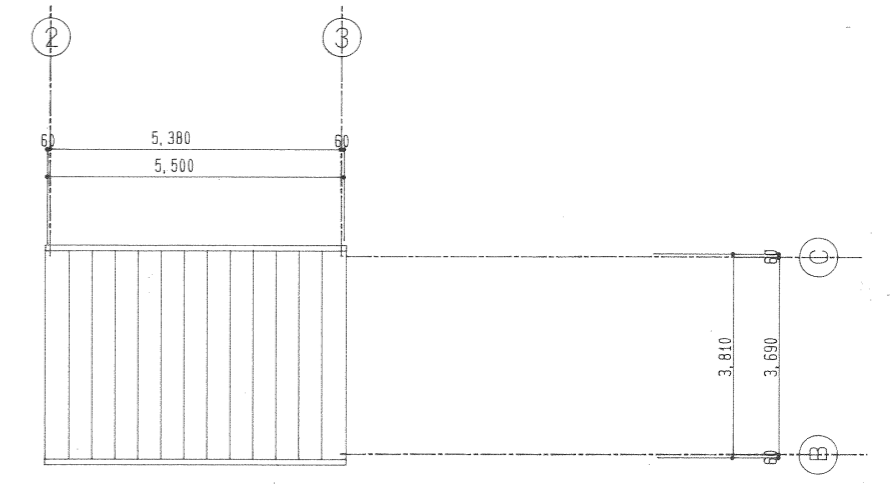
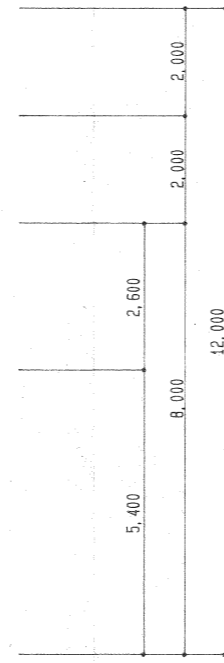
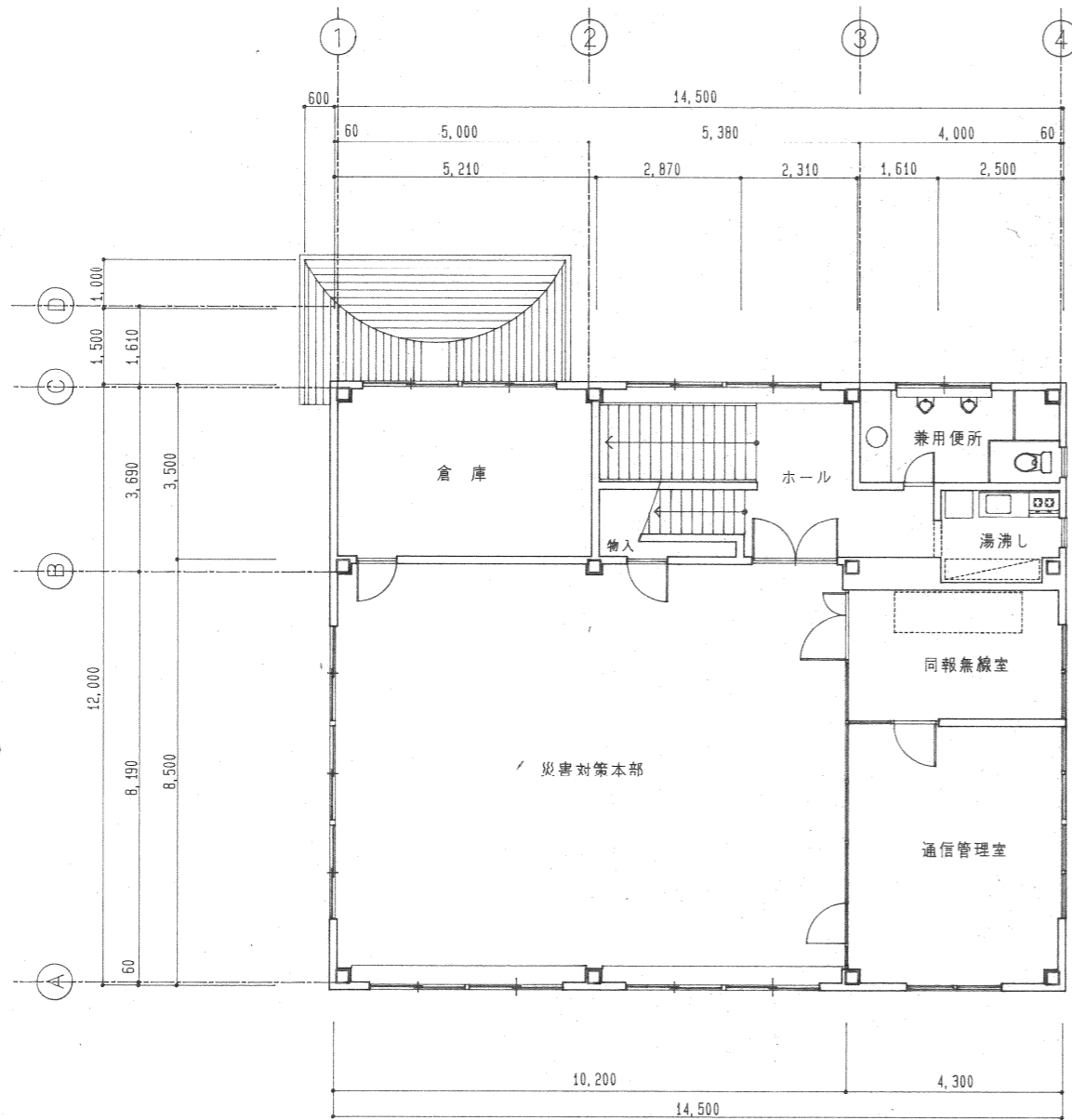
資料2 金谷防災センター関係図面

1	災害対策事務所	102.00
	倉庫	20.00
	その他	58.00
	計	180.00
2	災害対策本部・事務室	86.70
	通信管理室	23.22
	同報無線室	11.18
	倉庫	18.23
	その他	34.67
	計	174.00
PH	階段室	20.95
	計	20.95
延べ面積		374.95 m ²

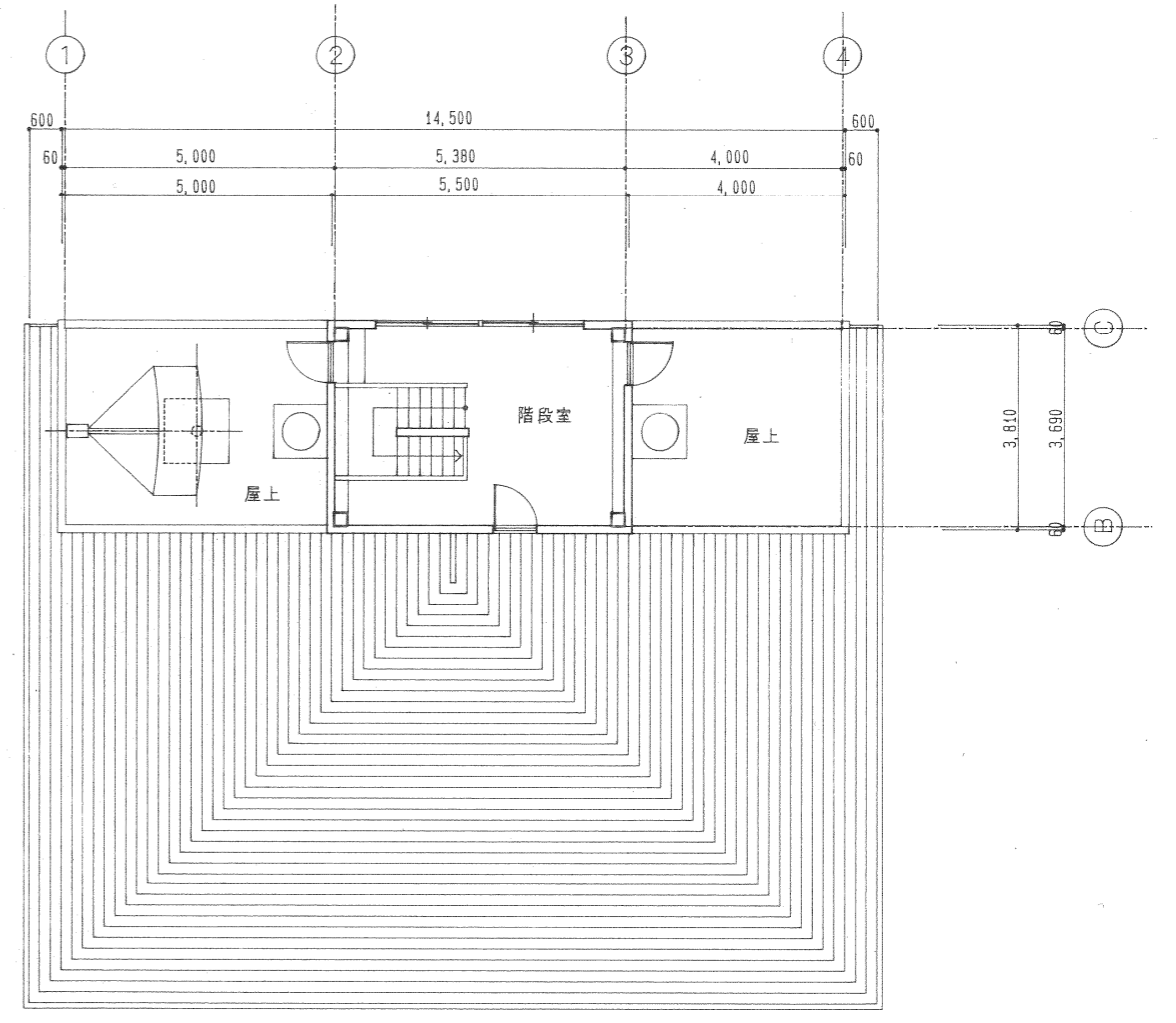


1階平面図 1:100

資料2 金谷防災センター関係図面

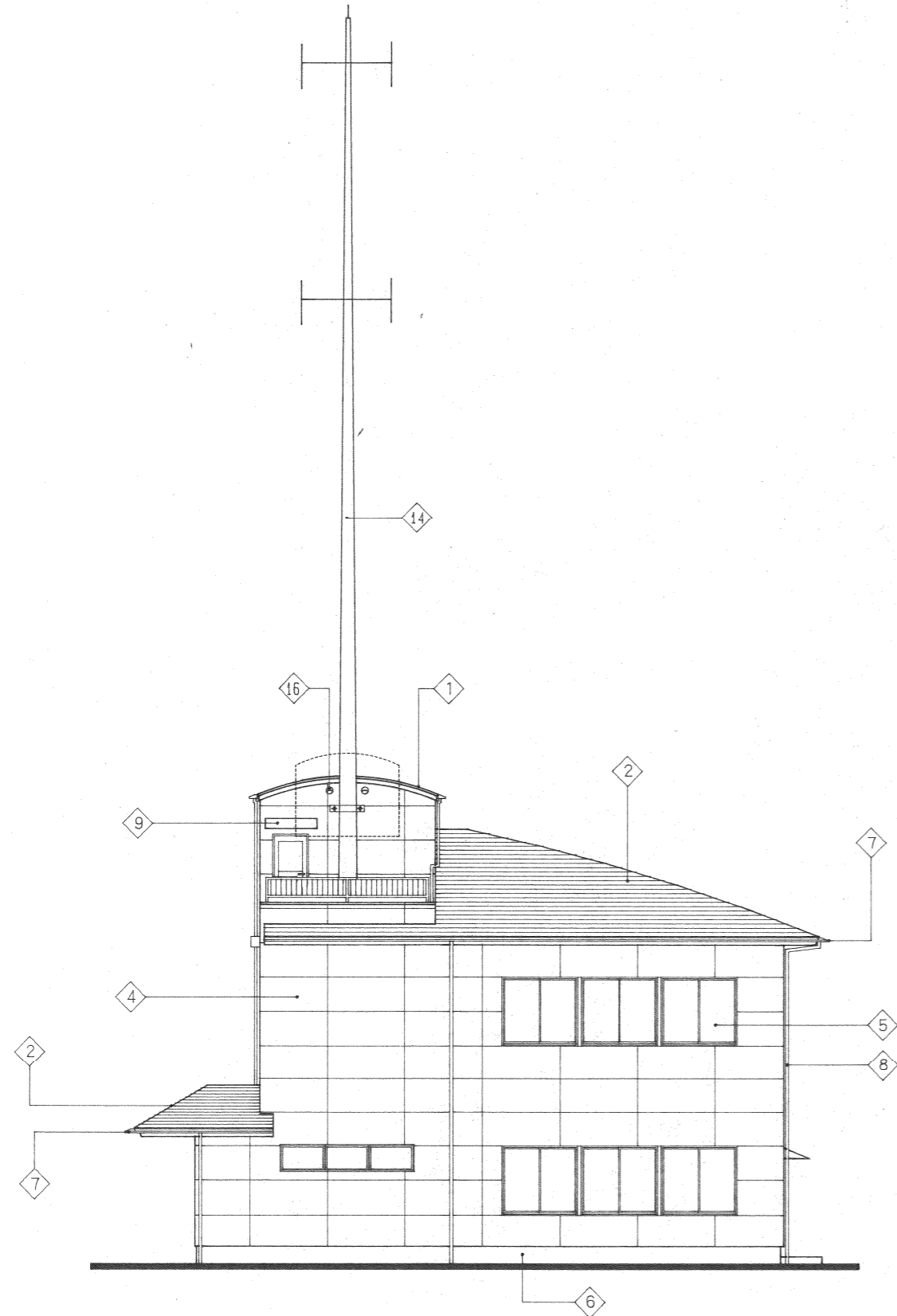


PH階屋根伏図 1:100

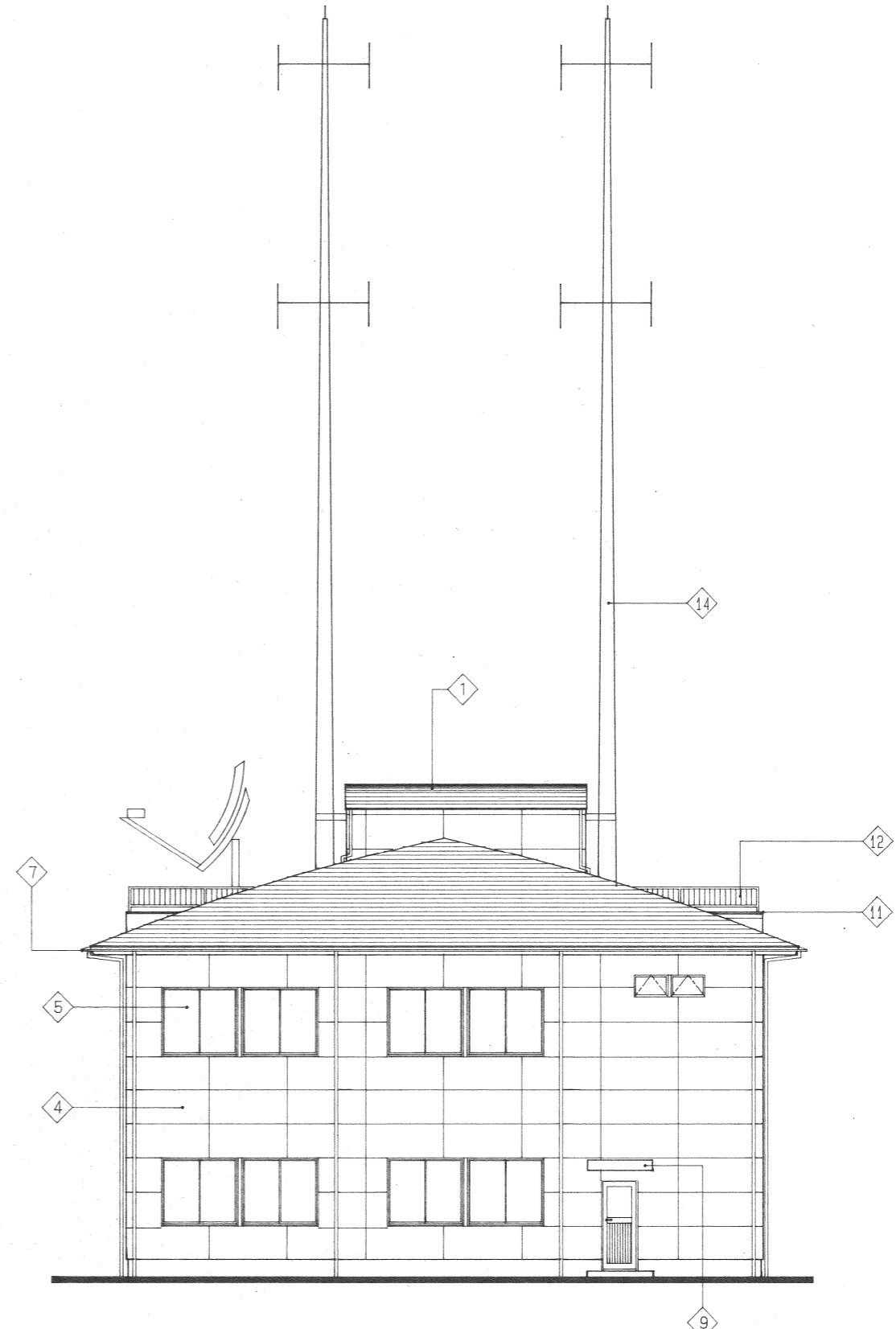


PH階平面図 1:100

資料2 金谷防災センター関係図面

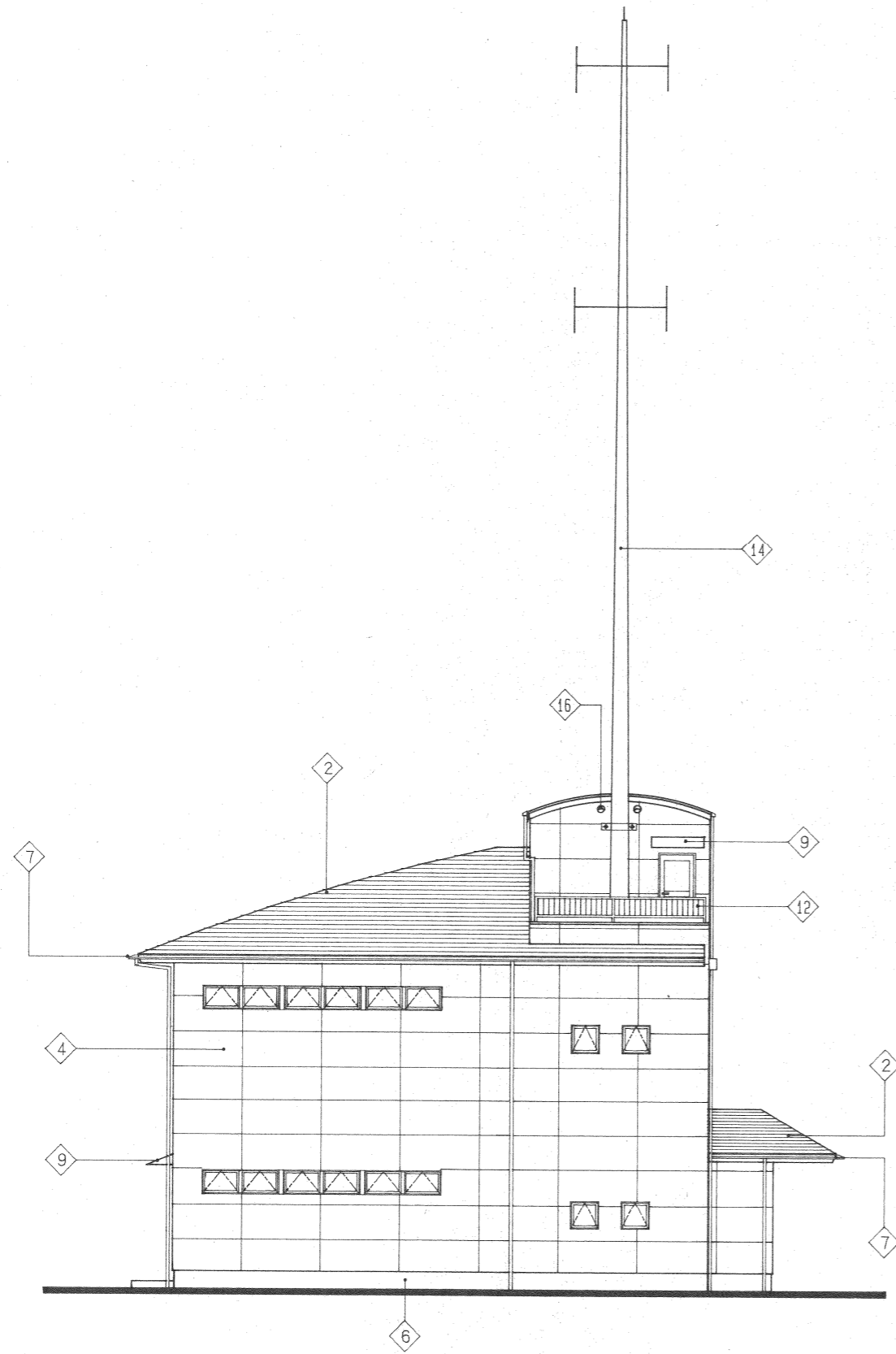


西立面図 1:100

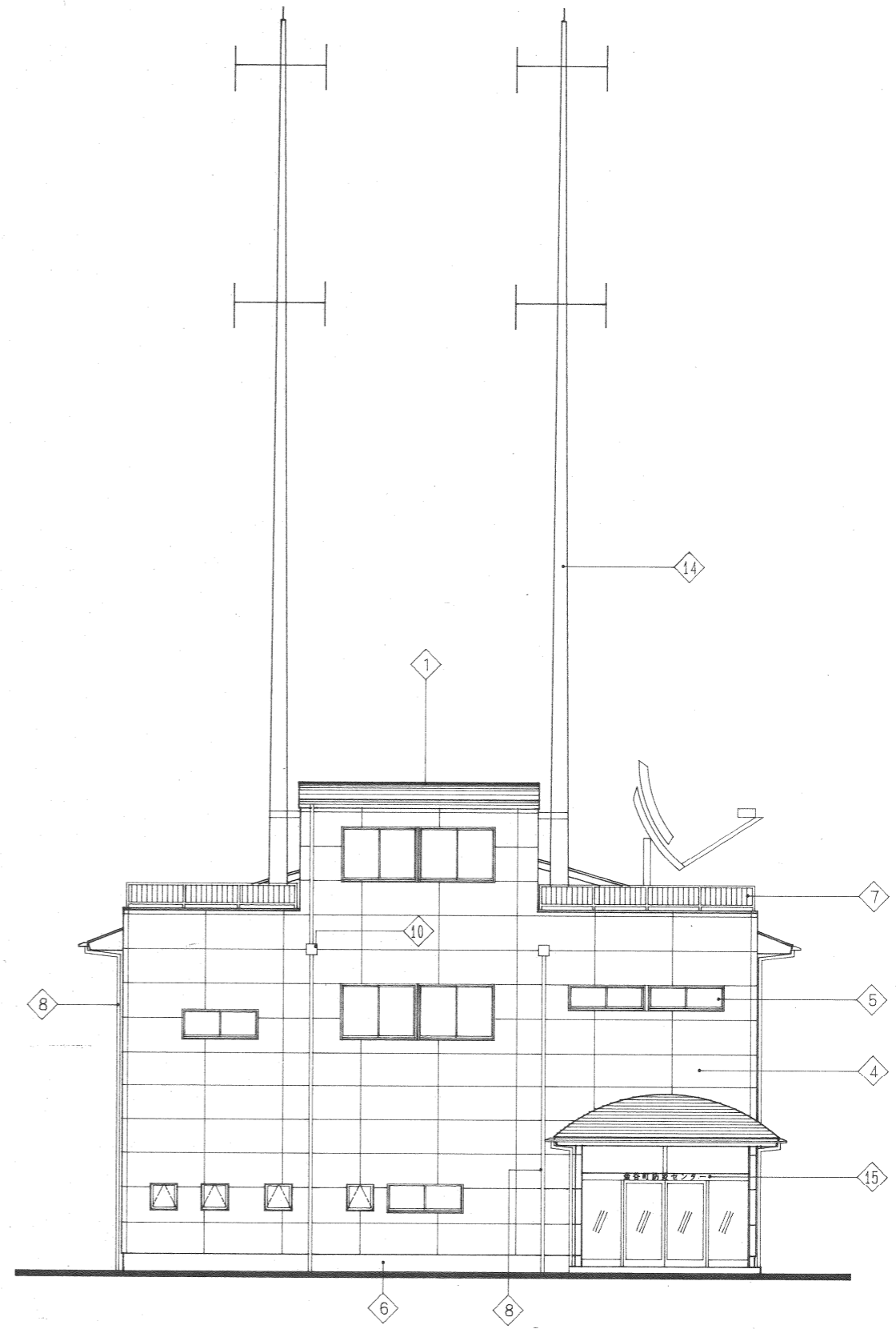


南立面図 1:100

資料2 金谷防災センター関係図面

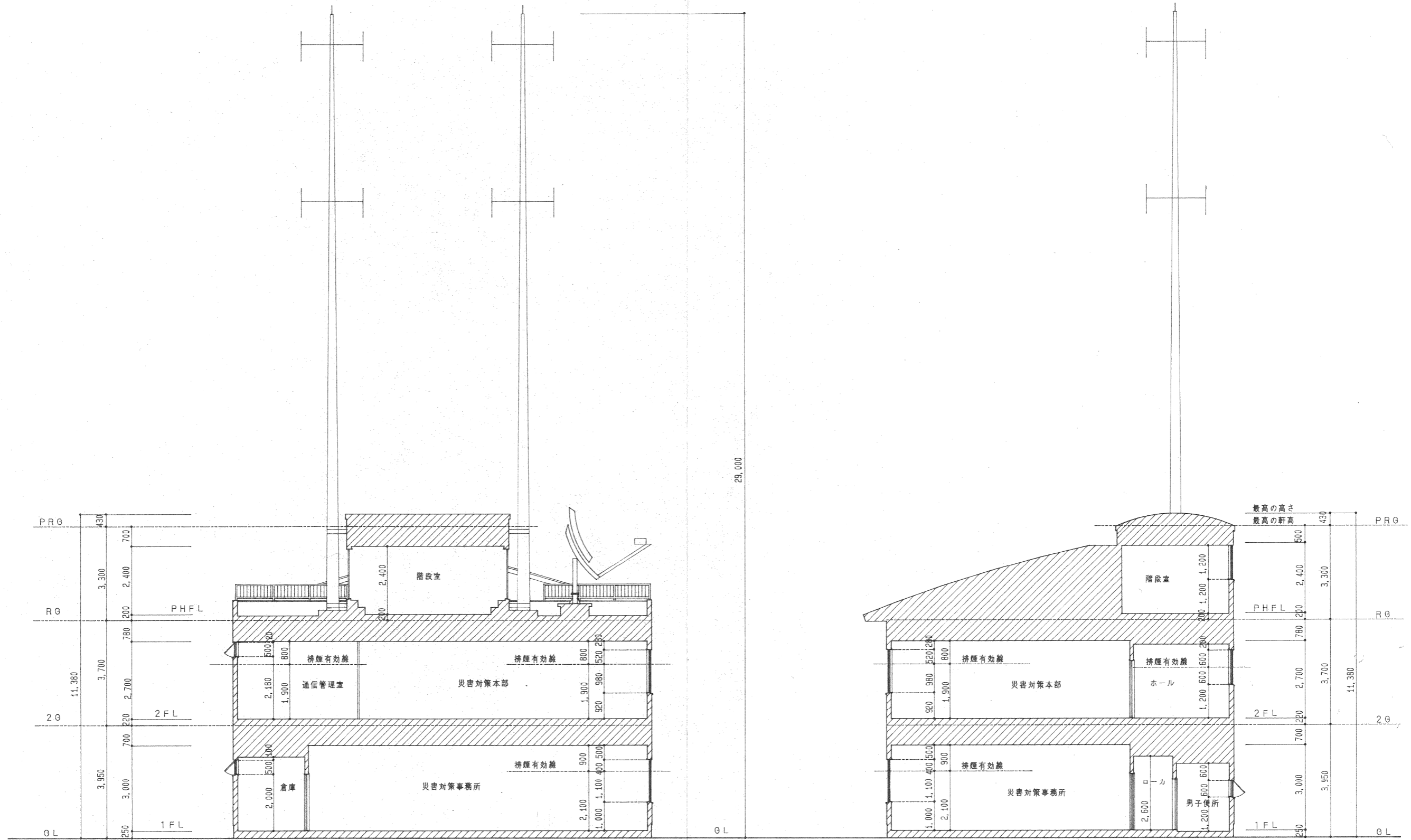


東立面図 1:100



北立面図 1:100

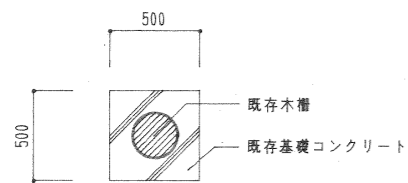
資料2 金谷防災センター関係図面



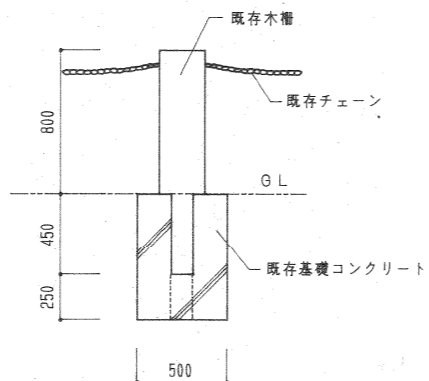
東西断面図 1:100

南北断面図 1:100

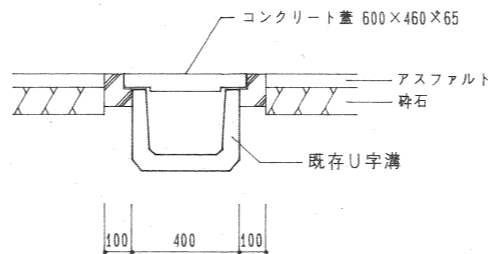
資料2 金谷防災センター関係図面



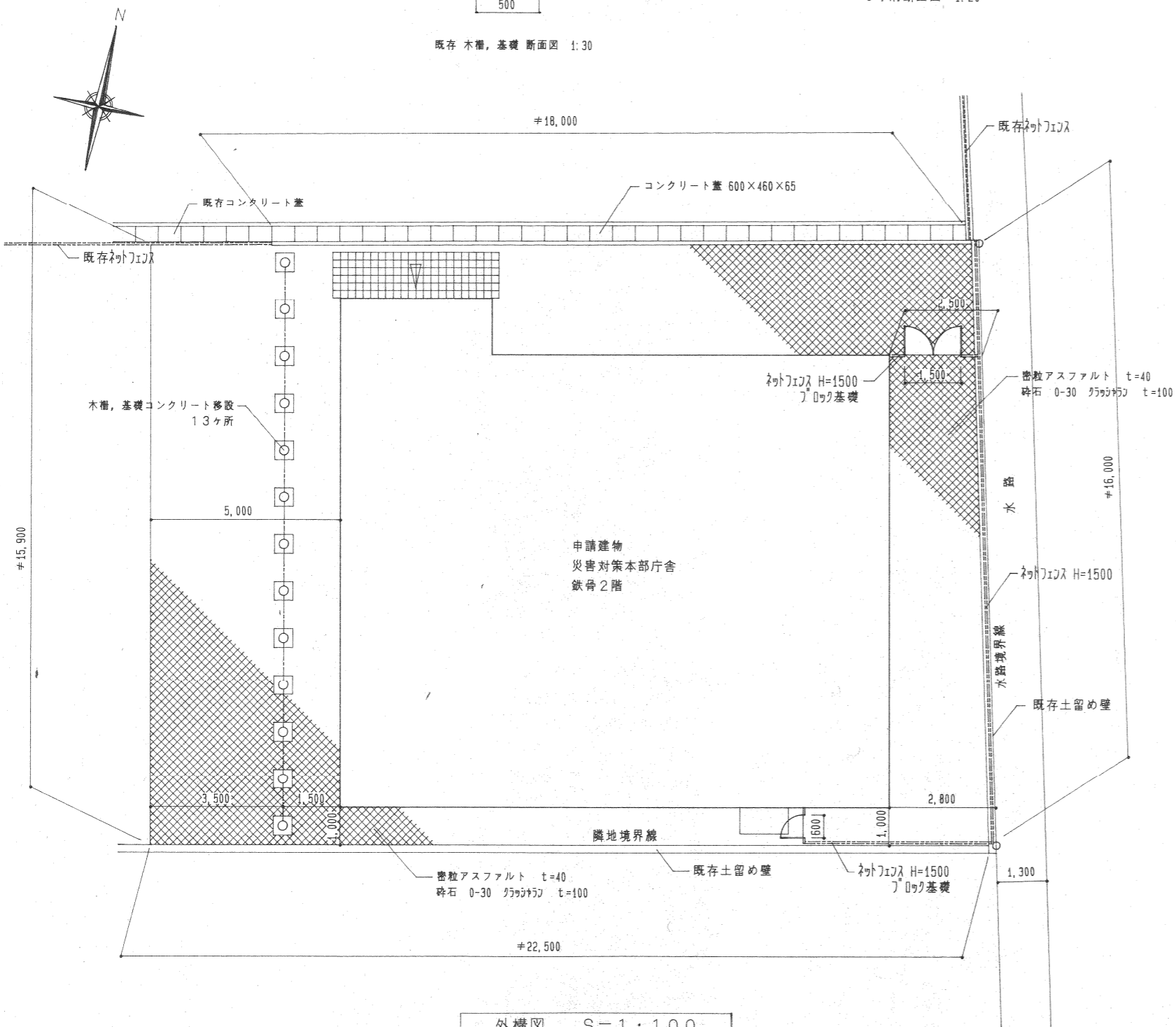
既存木箱平面図 1:30



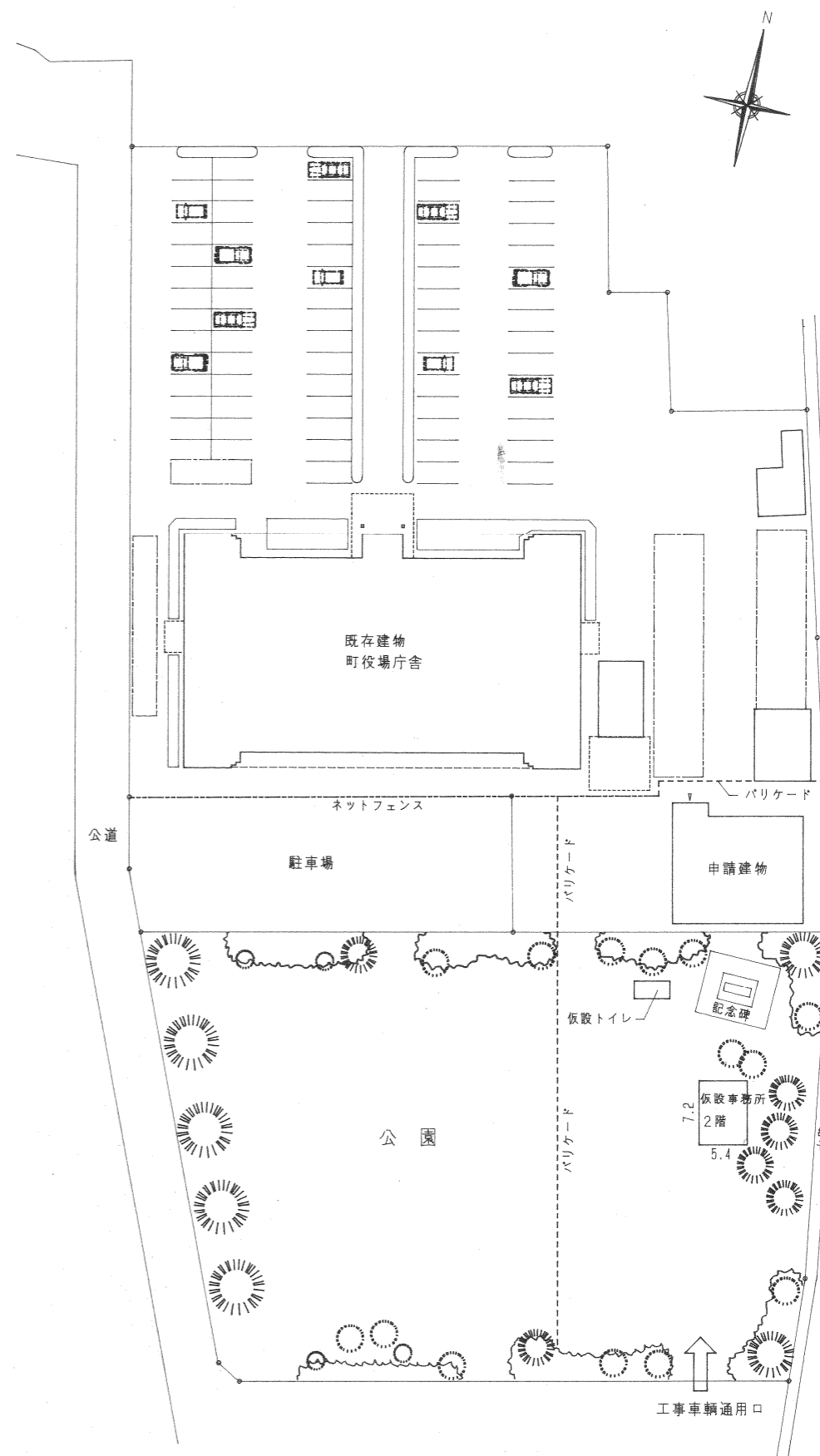
既存木箱、基礎断面図 1:30



U字溝断面図 1:20

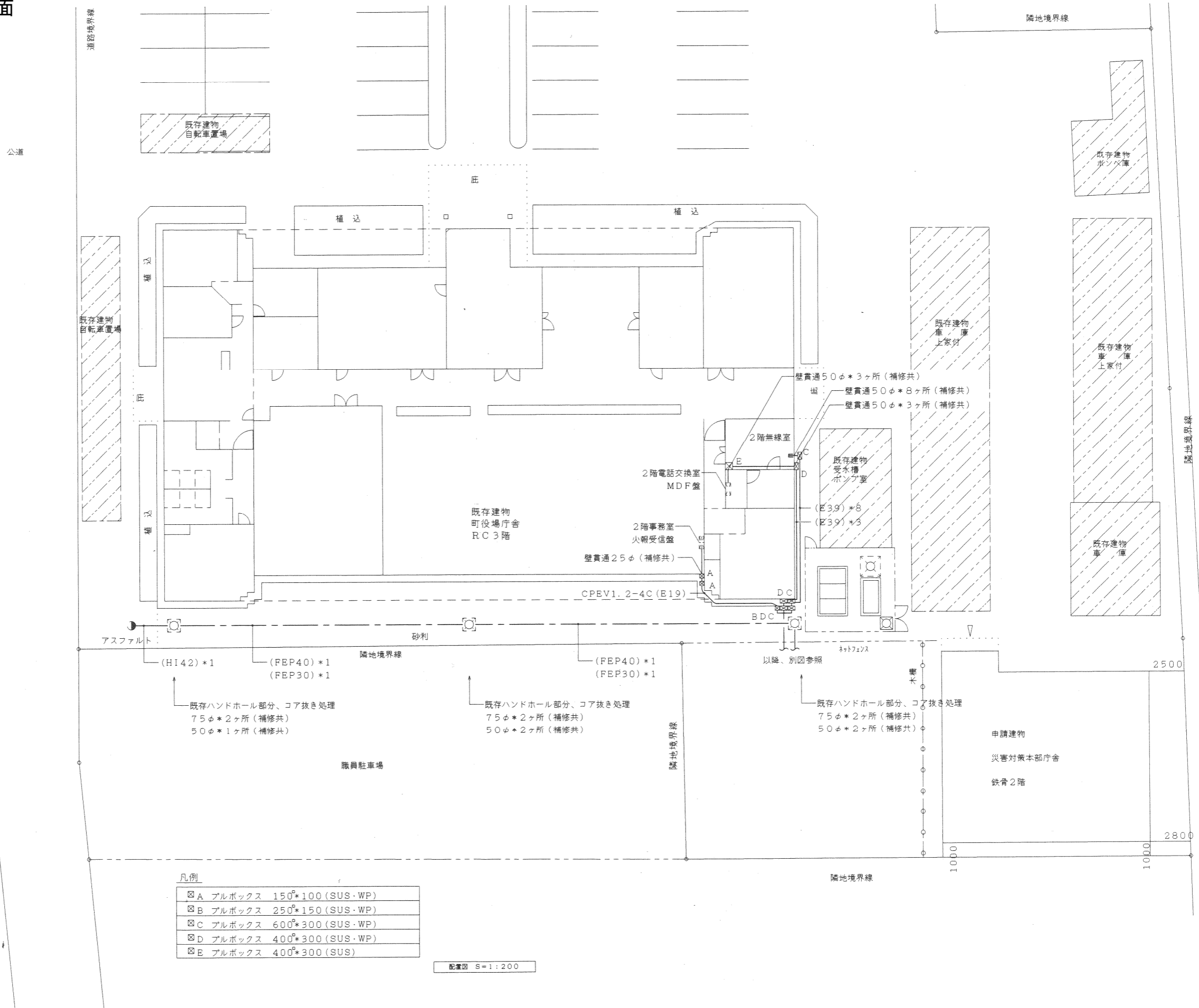
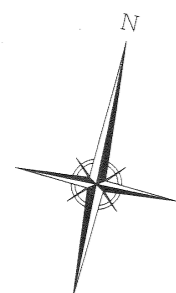


外構図 S=1:100



仮設概要図 S=1:500

資料2 金谷防災センター関係図面

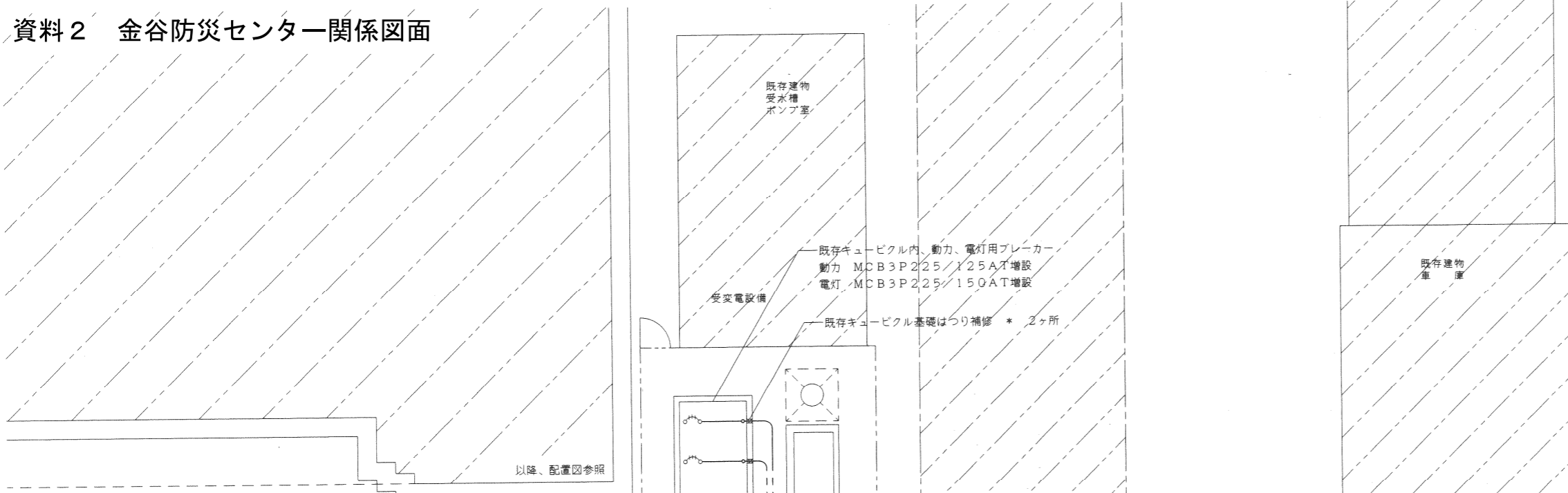


凡例

☒ A	ブルボックス	150 ^φ *100	(SUS・WP)
☒ B	ブルボックス	250 ^φ *150	(SUS・WP)
☒ C	ブルボックス	600 ^φ *300	(SUS・WP)
☒ D	ブルボックス	400 ^φ *300	(SUS・WP)
☒ E	ブルボックス	400 ^φ *300	(SUS)

配置図 S=1:200

資料2 金谷防災センター関係図面



配線仕様

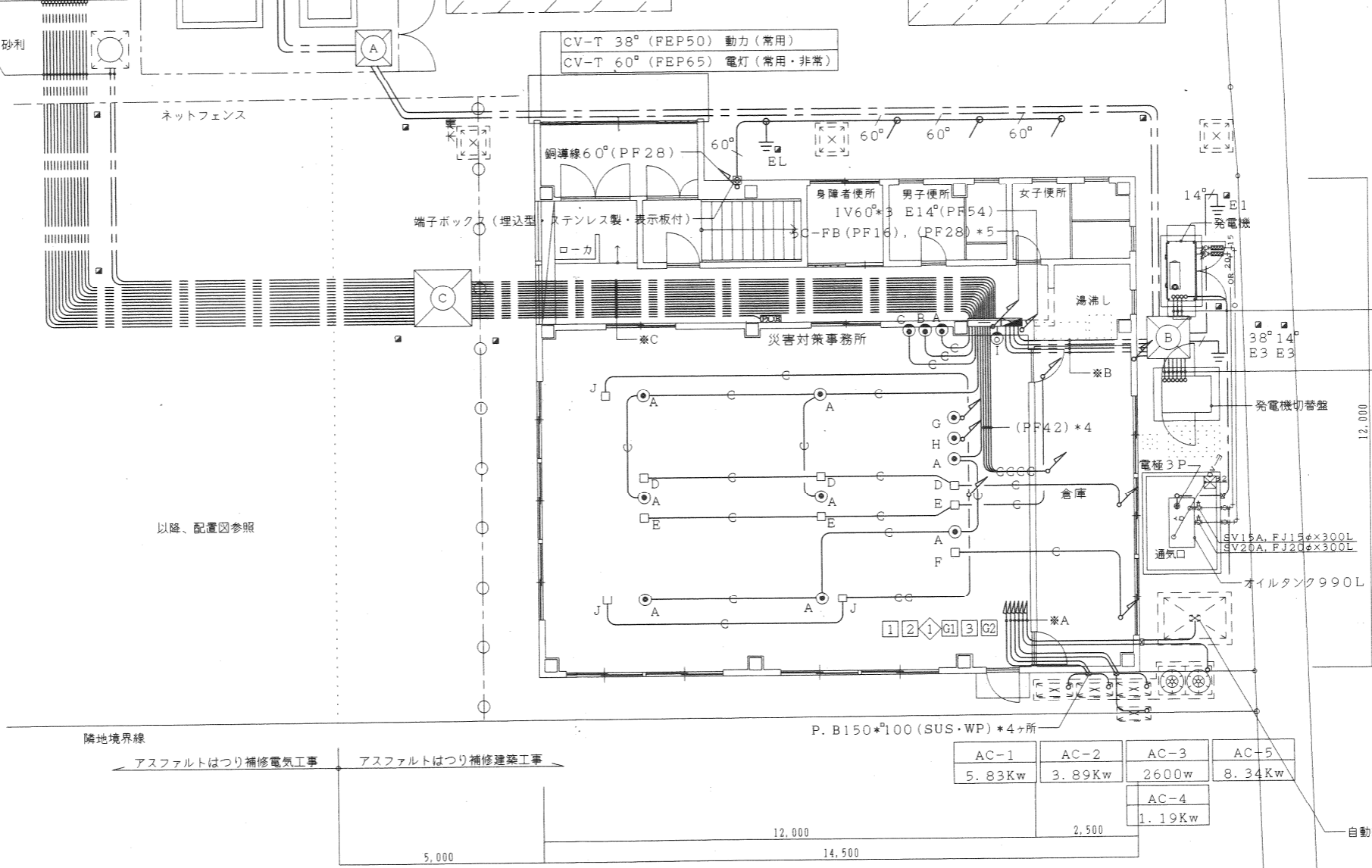
※A	CV 8 ⁰ -3C B5.5 ⁰	(AC-1)	回路番号 1
	CV 5.5 ⁰ -4C	(AC-2)	回路番号 2
	CV 5.5 ⁰ -3C	(AC-3)	回路番号 1
	CV 2.0 ⁰ -4C	(AC-4)	回路番号 G1
	CV14 ⁰ -3C B5.5 ⁰	(AC-5)	回路番号 3
	CV 2.0 ⁰ -4C	自動給水装置	回路番号 G2
但し、壁立下げはPF管にて保護する。			
屋外は金属管、防水ブリカにて保護する。			
AC-3は単相200Vとする。			
※B	CV-T 38 ⁰	(FEP50)	動力(常用)
	CV-T 60 ⁰	(FEP65)	電灯(常用・非常)
	CV5.5 ⁰ -3C (FEP30)	動力(常用・非常)	
	IV 38 ⁰	(FEP30)	アース

※C

—	(FEP40)	電話(引込用)
—	(FEP30)	予備
—	(FEP40)	電話(連絡用)
—	(FEP40)	電話(連絡用)
—	(FEP40)	電話(連絡用)
—	(FEP40)	同報無線
—	(FEP40)	行政無線
—	(FEP40)	県防災無線
—	(FEP40)	県防災無線
—	(FEP40)	県防災無線
—	(FEP30)	計測震度計
—	(FEP40)	テレメーター
—	(FEP40)	LAN
—	(FEP40)	予備
—	(FEP40)	予備
CPEV1.2-4C	(FEP30)	火報

- 注意事項
1. 図中明記なき電話配管は(PF22)とする。
 2. 図中明記なきテレビ配線・配管は、5C-FB(PF16)とする。
 3. 凡例

⊙A	ハンドホール	600 ⁰ * 900H	(蓋600φ、0.5ton)
⊙B	ハンドホール	900 ⁰ * 900H	(蓋600φ、0.5ton)
⊙C	ハンドホール	1200 ⁰ * 1350H	(蓋600φ、5.0ton)
 - ⊙A 電話用モジュージャック (一般電話用) 6局2芯
 - ⊙B 電話用モジュージャック (防災電話用) 6局2芯
 - ⊙C 電話用モジュージャック (ホットライン用) 6局2芯
 - D 盲プレート (行政無線用)
 - E 盲プレート (防災無線用)
 - F 盲プレート (地域無線用)
 - ⊙G ノズルプレート(2ヶ用) (アマチュア無線電話用)
 - ⊙H ノズルプレート (市町村共通無線電話用)
 - ⊙I テレビ直列ユニット (端末用 一般、防災TV兼用)
 - J 盲プレート (LAN用)
 - ⊖ 電灯・動力分電盤(PL-1)
 - ⊖ 弱電端子盤(T-1) 200P(一般180P、県防、その他20P)
4. 電話配線工事は別途、電話工事による。
 5. 無線用配線は別途、防災無線工事とする。
 6. 無線関係関連工事は打合せのうえ施工のこと。



CV-T 60 ⁰	(FEP65)	動力(非常用)
CVV 2 ² -2C	(FEP30)	停電信号
IV 14 ⁰	(FEP30)	アース
CVV 2 ² -3C	(HI 22)	電極

CV5.5 ⁰ -3C	(FEP30)	動力(常用・非常)
CV-T 60 ⁰	(FEP65)	電灯(常用・非常)
IV 14 ⁰	(FEP30)	アース
CV-T 60 ⁰	(FEP65)	電灯(QBより)
CV-T 60 ⁰	(FEP65)	動力(発電機より)
CVV 2 ² -2C	(FEP30)	停電信号

AC-1	AC-2	AC-3	AC-5
5.83Kw	3.89Kw	2600w	8.34Kw
		AC-4	
		1.19Kw	

配置・1階平面図 1:100

資料2 金谷防災センター関係図面

